

地域創造部会

報告者 部会長 柳田 紀代子

尚綱大学 現代文化学部 学部長 教授

地域創造部会 の目的と 6つの事業

【目的】

大学コンソーシアム熊本
加盟機関と行政・産業界・
市民等との連携を促進し、
地域のシンクタンクとして
の取り組みを行います。

①環境整備活動

②男女共同参画推進連携事業

③障がい学生支援連携事業

④くまもと県民カレッジ「キャンパスパレア」

⑤熊本を深く知るための企画事業

⑥地域課題解決のための企画事業

① 環境整備活動

熊本城二の丸広場清掃

実施日：令和5年12月2日（土）

9:00～10:30

実施場所：熊本城二の丸広場

参加者：55名／5機関

（熊本学園大学、熊本県立技術短期大学校、熊本県立大学、
熊本大学、熊本保健科学大学）



② 男女共同参画推進連携事業

◆「育児休業」勉強会の開催

◆ 実施日：令和5年9月7日（木）

◆ 実施方法：オンライン（Zoom）

◆ 対象：大学コンソーシアム熊本 男女共同参画推進連携委員会、
各加盟機関に所属する関心を持つ教職員

◆ 参加者：22名（教員6名、職員16名）

◆ テーマ：男性育児とは何か？—これまでの動きとこれからの動き、
そして会社の対応事例—

◆ 講師：荻生 清高氏（社会保険労務士 荻生労務研究所 代表）



◆「さんきゅうパパプロジェクト」ロゴ入り 卓上カレンダーの作成



※「さんきゅうパパプロジェクト」
子ども家庭庁が取り組む配偶者の出産直後の
男性の休暇取得と家事・育児への参画を
促すプロジェクト

③障がい学生支援連携事業

第1回 障がい学生支援連絡協議会

- ❖ 実施日：令和5年7月25日(月)
- ❖ 実施場所：熊本大学くすの木会館レセプションルーム
- ❖ 参加者：16名



第2回 障がい学生支援連絡協議会「意見交換会」

- ❖ 実施日：令和5年12月11日(月)
- ❖ 実施場所：熊本大学全学教育棟1階 黒髪北地区 第一会議室
- ❖ 参加者：20名
- ❖ テーマ：障害者差別解消法改正(令和3年5月)に伴う「合理的配慮」の提供義務化について



(グループ意見交換の様子)

③障がい学生支援連携事業

第3回 障がい学生支援連絡協議会「講演会」

- ❖ 実施日：令和6年3月7日(木) 14:00～15:30
- ❖ 実施場所：熊本大学全学教育棟1階 黒髪北地区 第一会議室
- ❖ 対象：大学コンソーシアム熊本障がい学生支援連絡協議会担当者、各加盟機関の学生支援に関わる教職員

- ❖ 参加者：22名
- ❖ テーマ：「熊本大学における学生へのメンタルヘルス支援」
- ❖ 講師：藤瀬 昇 先生(熊本大学 保健センター長)



(講演会の様子)

4 くまもと県民カレッジ「キャンパスパレア」

実施日：令和5年8月1日(火)～令和5年8月31日(木)

実施場所：くまもと県民交流館パレア10階各会場

主催：熊本県生涯学習推進センター

共催：大学コンソーシアム熊本

内容：13機関から14講座

○くまモンのブランド戦略(くまモンに会えるかも??)

尚絅大学 教授 柳田 紀代子 先生

○災害に備える～もしもに備える～

熊本高等専門学校 教授 岩坪 要 先生

○楽しい音楽史～音でたどる作曲家の心の世界

平成音楽大学 教授 木村 博子 先生

他11講座



No.	講座名	講師	開催日時	会場
1	くまモンのブランド戦略(くまモンに会えるかも??)	尚絅大学 教授 柳田 紀代子 先生	8月1日(火)	10階1001号室
2	災害に備える～もしもに備える～	熊本高等専門学校 教授 岩坪 要 先生	8月4日(金)	10階1001号室
3	楽しい音楽史～音でたどる作曲家の心の世界	平成音楽大学 教授 木村 博子 先生	8月7日(月)	10階1001号室
4	くまモンのブランド戦略(くまモンに会えるかも??)	尚絅大学 教授 柳田 紀代子 先生	8月10日(木)	10階1001号室
5	災害に備える～もしもに備える～	熊本高等専門学校 教授 岩坪 要 先生	8月13日(日)	10階1001号室
6	楽しい音楽史～音でたどる作曲家の心の世界	平成音楽大学 教授 木村 博子 先生	8月16日(水)	10階1001号室
7	くまモンのブランド戦略(くまモンに会えるかも??)	尚絅大学 教授 柳田 紀代子 先生	8月19日(土)	10階1001号室
8	災害に備える～もしもに備える～	熊本高等専門学校 教授 岩坪 要 先生	8月22日(火)	10階1001号室
9	楽しい音楽史～音でたどる作曲家の心の世界	平成音楽大学 教授 木村 博子 先生	8月25日(金)	10階1001号室
10	くまモンのブランド戦略(くまモンに会えるかも??)	尚絅大学 教授 柳田 紀代子 先生	8月28日(月)	10階1001号室
11	災害に備える～もしもに備える～	熊本高等専門学校 教授 岩坪 要 先生	8月31日(木)	10階1001号室
12	楽しい音楽史～音でたどる作曲家の心の世界	平成音楽大学 教授 木村 博子 先生	8月31日(木)	10階1001号室
13	くまモンのブランド戦略(くまモンに会えるかも??)	尚絅大学 教授 柳田 紀代子 先生	8月31日(木)	10階1001号室
14	災害に備える～もしもに備える～	熊本高等専門学校 教授 岩坪 要 先生	8月31日(木)	10階1001号室

5 熊本を深く知るための企画事業

講演会の開催

講演会1

「島原大変肥後迷惑」&「肥後の里山ギャラリーについて」

❖ 実施日：令和5年11月11日(土)10:00～11:30

❖ 実施場所：肥後の里山ギャラリー

❖ 対象：大学コンソーシアム熊本加盟機関教職員、学生

❖ 講師：熊本大学 大学院 人文社会科学部
准教授 安高 啓明氏
肥後の里山ギャラリー 主任学芸員 村田 眞理氏

❖ 参加者：30名 (学生15名、教職員15名)



⑤ 熊本を深く知るための企画事業

講演会の開催

講演会2「くまモン学」

- ❖ 実施日:
令和5年12月12日(火)13:00~14:30
- ❖ 実施方法:ハイブリッド形式
〈対面会場:尚綱大学7号館7021講義室〉
- ❖ 対象:
大学コンソーシアム熊本加盟機関教職員、学生
- ❖ 講師:
尚綱大学 現代文化学部 教授 柳田 紀代子氏
- ❖ 参加者:108名
(対面 91名、オンライン 17名)
(学生 92名、教職員 16名)



(参加者全員で熊本城ポーズ)

©2010熊本県くまモン

⑥ 地域課題解決のための企画事業

「第3回 地域課題解決のための政策アイデアコンテスト」

1. 日時: 令和5年11月18日(土)13:00~17:30
2. 場所: 熊本大学 黒髪北キャンパス 全学教育棟C301及びC201教室
3. 対象者 大学コンソーシアム熊本加盟機関に所属する学生個人、ゼミ・研究室・サークルなどのグループで、期日までにエントリーシートを提出した者
4. 地域課題
 - 【熊本県】令和2年7月豪雨の被災地域における地域の持続に必要な取り組みについて
 - 【熊本市】市民一人ひとりの幸福度を高めるためのまちづくりについて
5. 発表方法 パワーポイントによるプレゼンテーション
6. 審査項目 各項目5点、計40点満点
 - ①共感性(住民のニーズ)、②実現かつ持続可能性、③独創性、④プレゼンテーション力(構成力/表現力)

一橋大学 大学コンソーシアム熊本 令和5年度 地域課題解決のための企画事業

まずはエントリーシート! 5月31日(水)締切

第3回「地域課題解決のための政策アイデアコンテスト」参加者募集

～地域の課題解決に向けて真剣に取り組んでみませんか!!～

〇地域課題
 ①【熊本県】令和2年7月豪雨の被災地域における地域の持続に必要な取り組みについて
 ②【熊本市】市民一人ひとりの幸福度を高めるためのまちづくりについて

〇対象者
 大学コンソーシアム熊本加盟機関に所属する学生個人、ゼミ・研究室・サークルなどのグループ

〇スケジュール

STEP 1
エントリーシート
(地域課題の選択)
提出時期
5/31(水)

一次審査
発表準備
10/7

STEP 2
政策アイデアの
提出締切
10/10(火)

二次審査
(6名以内)

STEP 3
政策アイデア発表会
(発表・賞状)
11/18(土)

〇審査項目
 ①共感性(住民のニーズ)、②実現かつ持続可能性、③独創性、
 ④プレゼンテーション力(構成力/表現力)

〇エントリー方法
 右のQRコードまたはコンソーシアム熊本ホームページの
 専用フォームからエントリーしてください。
<https://consortium-kumamoto.jp/news/idea2023/>

QRコード

【問い合わせ先】大学コンソーシアム熊本事務局 熊本大学内 全学教育棟4階
 TEL: 096-342-3924 / MAIL: jmu@consortium-kumamoto.jp

詳細は募集要項をご覧ください ▶▶▶

発表会までのスケジュール

地域創造部会

1) コンソ事務局から、熊本県、熊本市へ地域課題の提示を依頼・・・2月27日(月)

2) 熊本県、熊本市から地域課題提示・・・3月20日(月)

3) コンテストの周知および地域課題の提示・・・4月12日(水)

熊本県『令和2年7月豪雨の被災地域における地域の持続に必要な取組について』

熊本市『市民一人ひとりの幸福度を高めるためのまちづくりについて』

4) エントリー受付

・熊本県または熊本市のいずれかの地域課題を選択し、コンソホームページの専用サイトからエントリー

5) エントリー締切・・・5月31日(火)

・エントリー件数: 熊本県11組、熊本市19組(九州ルーテル学院大学、熊本学園大学、熊本県立大学、熊本高等専門学校、崇城大学、東海大学の8校からエントリーあり)

6) 事前説明会の実施(オンライン)・・・6月19日(月) 18:00~19:00 地域課題への取組み方等

7) 活動実施期間・・・エントリー後～10月10日(火)迄の約5か月。

8) 政策アイデア提出物締切日・・・10月10日(火)

9) 一次審査の実施・・・10月17日(火)～10月24日(火)

発表会(審査会)【熊本県 会場】①

地域創造部会

◆ 地域課題

令和2年7月豪雨の被災地域における
地域の持続に必要な取組について

◆ 審査員

【熊本県】

企画振興部 企画課 審議員 永野 千佳 氏
球磨川流域復興局 審議員 増馬 武憲 氏

【熊本経済同友会】

合資会社高田酒造場
常務 企画開発部長 高田 恭奈 氏

【地域創造部会員】

東海大学 教授 村田浩平 委員

◆ 発表者

- ① 所属名(学校名)
- ② 氏名またはグループ名
- ③ タイトル



① 熊本学園大学
② 坂上智哉ゼミB班
③ 人吉市CCRC化計画
～第2の人生は日本で最も豊かな隠れ里で～



① 熊本県立大学
② いだかーるず
③ 体験型ふるさと納税を活用した持続可能社会の構築
～ふるさと納税で子供たちの将来を明るく～



① 九州ルーテル学院大学
② 平石 莉乃
③ 大量に生じる災害ゴミに立ち向かう市民を
育成する学校教育の構築
～ゴミ分別プラスワン計画～



◀ 一般観覧者の募集

発表会(審査会)【熊本県 会場】②

地域創造部会



- ①熊本学園大学
- ②坂上智哉ゼミC班
- ③自動運転観光バスの導入による
日奈久温泉活性化



- ①熊本県立大学
- ②ちーむかだいかいけつ班
- ③人と人が心で繋がる、愛され村。
～山江村に築く心と居場所～



- ①熊本高等専門学校
- ②上久保研究室
- ③「遠拝八の字広場」の活用について
～ 現状の課題と今後への提案 ～



- ①九州ルーテル学院大学
- ②吉川健太
- ③自然災害を克服するための地域のランドマーク活用
～人吉市国宝青井阿蘇神社の復興を事例として～



- ①熊本高等専門学校 熊本キャンパス
- ②ちーむめいわ
- ③経験から生まれる地域の活力
～お年寄りが地域活性化の糸口!?～



- ①九州ルーテル学院大学
- ②野田豪琉
- ③市民でつなぐ復興・防災～こども自主防災組織～

発表会(審査会)【熊本市 会場】①

地域創造部会

◆ 地域課題

市民一人ひとりの幸福度を高めるための
まちづくりについて

◆ 審査員

【熊本市】

政策局 政策企画課 課長 迫本 昭氏
政策企画課 主査 丹後田 秀幸氏

【熊本経済同友会】

西嶋コーポレーション株式会社
専務取締役 西嶋 公一 氏

【地域創造部会員】

九州看護福祉大学 准教授 村本 浄司 委員

◆ 発表者

- ① 所属名(学校名)
- ② 氏名またはグループ名
- ③ タイトル



- ①熊本学園大学
- ②坂本葵
- ③地域丸ごと防災計画～誰もが安心して
暮らせる地域づくり～



- ①熊本県立大学
- ②西森ゼミ 高齢・医療PJ 豆乳ヨーグルト
- ③ふれあい・いきいきサロン「ネクストステップ」
～幅広い選択肢でハッピーライフ～



- ①崇城大学
- ②古賀研究室
- ③交通弱者・健常者が“もっと”まちなか活動
を楽しめる参加型まちづくり手法の提案
～コンパクトシティに向けた熊本市中心市街
地の魅力を高める実践的取り組み～



- ①熊本県立大学
- ②熊本市の幸福度を上げ隊
- ③交通改善による豊かな市民生活の確保
～マイバス意識の醸成による快適で暮らしやすい街～

地域創造部会

発表会(審査会)【熊本市 会場②】



①崇城大学
②つながりグループ
③書店 x 中学校放送部コラボプロジェクト～放送部の活躍を通して地域にメディアを構築～



①熊本県立大学
②Team Bears
③制服バンクを活用した新たな子育て支援～誰もが安心して教育を受けられる社会を目指して～



①崇城大学
②北区福祉班
③NETLINK～地域のつながりを可視化・定量評価するシステム～



①熊本学園大学
②街の活性化班
③アーケード内の空き店舗解消のための食べ歩き提案～県民の幸福を街が支える、持続可能な地域を目指して～

🍀 学生ボランティアについて
発表会(審査会)当日、熊本学園大学、熊本高等専門学校、東海大学から計8名が参加し、受付業務、ビデオ撮影、プレゼンテーション時間の計時、得点集計など、地域創造部会委員スタッフをサポートしました。

各賞受賞者(熊本県課題)

地域創造部会

- 1. 熊本県賞 熊本高等専門学校 ちーむめいわ
『経験から生まれる地域の活力
～お年寄りが地域活性化の糸口に!?～』



- 2. 熊本経済同友会賞
熊本高等専門学校 上久保研究室
『選択八の字広場』の利活用について
～ 現状の課題と今後への提案 ～』
- 3. 大学コンソーシアム熊本賞
九州ルーテル学院大学 平石 莉乃
『大量に生じる災害ゴミに立ち向かう市民を育成する
学校教育の構築～ゴミ分別プラスワン計画～』
- 4. 審査員特別賞
熊本学園大学 坂上智哉ゼミC班
『自動運転観光バスの導入による日奈久温泉活性化』

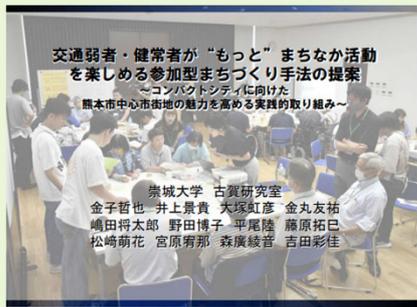


各賞受賞者(熊本市課題)

地域創造部会

1. 熊本県賞 崇城大学 古賀研究室

『交通弱者・健常者が“もっと”まちなか活動を
楽しめる参加型まちづくり手法の提案
～コンパクトシティに向けた熊本市中心市街地の魅力を
高める実践的取り組み～』



崇城大学 古賀研究室
金子哲也 井上景貴 大塚虹彦 金丸友祐
嶋田将太郎 野田博子 平尾陸 藤原拓巳
松崎萌花 宮原勇那 森廣綾音 吉田彩佳

2. 熊本経済同友会賞

熊本県立大学 Team Bears
『制服バンクを活用した新たな子育て支援
～誰もが安心して教育を受けられる社会を目指して～』

3. 大学コンソーシアム熊本賞

熊本県立大学 西森ゼミ 高齢・医療PJ豆乳ヨーグルト
『ふれあい・いきいきサロン「ネクストステップ」
～幅広い選択肢でハッピーライフ～』

4. 審査員特別賞

熊本学園大学 坂本 葵
『地域丸ごと防災計画～誰もが安心して暮らせる地域づくり～』



令和6年度の地域創造部会

地域創造部会

熊本の 魅力度UP事業

「環境整備活動」と「熊本を深く知る事業」を統合。熊本の魅力に触れる企画を実施予定。

男女共同参画 推進連携事業

令和6年度のテーマは「介護」

地域課題解決のための 企画事業

「第4回 地域課題解決のための政策アイデアコンテスト」開催
発表会(本審査)11月16日(土)

キャンパスパレア(共催)

7月29日(月)～8月30日(金)
くまもと県民交流会パレアで開催

※「障がい学生支援事業」令和6年度から「学生教育部会」に移管しました。